BRM1031 たまがわ 300km ニッチツ　試走（ＤＮＦ）レポート

出走日：１０月２３日（金）
天候：曇り（予報では曇り時々晴れでした）
兵庫島公園スタート時刻：６：００
兵庫島公園スタート時気温：１４.５℃
服装：半袖アンダーウェアの上に長袖アンダーウェア、その上に半袖たまがわジャージ
　　レーパン（ロングタイツ・５℃対応）、指切りグローブ
　　ウインドブレーカーや長指グローブも念の為持参しました。（これが正解でした）

スタートからＰＣ１（ファミリーマート海田岩蔵街道店）までは金曜日ということもあり、信号峠や車両の多さでペースが上がりませんでした。
路面上は銀杏などの落下物もなく、走行には問題無かったです。
一点気になったのが、Ｎｏ.２２日野橋交差点の直進レーンでした。走行経験のある方ならお判りになると思いますが、左折専用レーンとの境目が短いので、あまり多くの参加者が並ぶと左折車の障害になりますし、危険です。私は手前で一旦降車し、歩道を押し歩いて交差点を渡りました。
ＰＣ１レシート時刻：８時２４分（マージン５１分）
気温が一向に上がらず、身体が冷えた気がしたので暖かいお茶とパスタを補給しました。
お店の方にブルベ開催の旨をお話ししておきました。
トイレは個室が男女兼用１・女性専用１となっています。

ＰＣ１からＰＣ２（セブンイレブン小鹿野バイパス店）までは山王峠・山伏峠と最初の山道となります。
Ｎｏ.３４の岩蔵温泉への入口では下水道工事の準備をしていました。工事の方に伺ったら土曜日は休工とのことでしたので、当日には影響はないと思います。（写真１）
また、Ｎｏ.４０と４１の間の県道５３号線でも路面補修工事を行っていましたが、前者同様土曜日は休工とのことでした。（写真２）

（写真１）

（写真２）

山伏峠の登り口では相変わらず片側交互通行となっています。信号が変わり次第速やかに進行します。
この工事はいつまで続くんでしょうか...（写真３）

山伏峠の上の方は路面も濡れており、下る際も少し慎重に走りました。
Ｎｏ.４６上野町交差点の手前左側には、有名な「ひつじや」があります。初めて立ち寄って唐揚げを２個ほどいただきましたが、とっても美味しかったです。（写真４）

（写真３）

（写真４）

ＰＣ２レシート時刻：１２時０２分（マージン４２分）
ここでは志賀坂峠・金山志賀坂林道に備えて焼肉飯・惣菜パン・あんパンをこれまた暖かいお茶で補給しました。
こちらのお店でもブルベ開催の旨をお話ししておきました。
トイレは個室が男女兼用２となっており、ＰＣ１より広くて使いやすかったです。

ＰＣ２からＰＣ３（道の駅大滝温泉）まではこのコース最大の難関・志賀坂峠と金山志賀坂林道が立ちはだかります。
ＰＣ２の先すぐ右側にセーブオンが、少し走った左側にヤマザキショップ（不定休）がありますが、他には補給可能なお店はありません。
志賀坂トンネルまで８km の看板の先にある「喜多工務店」の自販機が登り手前最後の自販機となります。（写真５・６）

（写真５）

（写真６）

ＰＣ２から志賀坂トンネル入口までが１８km あまりで約５２０m 登り、志賀坂トンネル入口からこのコースのピーク・八丁トンネル出口まで１２km あまりで約４３０m 登ることになります。

志賀坂トンネルまでは国道といいつつも、所々道幅が狭くなり日陰で見通しが悪い箇所がありますので、ライトは早めの点灯をお勧めします。
登り口の気温表示は１３℃と昼過ぎなのに低めで、トンネルに近づくにつれ路面は濡れてきて、気温もどんどん下がっていきました。（写真７）
志賀坂トンネル入り口では薄くモヤがかかっており、先が思いやられました。（写真８）

（写真７）

（写真８）

金山志賀坂林道は道幅も狭く、一部ガードレールの無い箇所がありますので、転落したらまず無事では済みません。
先月９月末に部分試走した際には、路面のいたるところに落石があり、先の尖った石がゴロゴロ落ちていました。ところが今回は清掃されたのか路面がほとんどきれいになっており、先月ほど神経を使わずに走ることが出来ました。
とは言っても、細かい落石はありましたし、今は落葉が多くなってきたことで石が隠れてしまうこともあるので注意が必要です。
また、ピンポン玉大の獣糞が１０個ほど道の真ん中に落ちているのを見かけました。まさか、とは思いますが、熊？の出没も頭の片隅に入れておくべきかもしれません。
八丁トンネル入口にトイレ（写真９）があり、トンネルを越えればこのコースの最高地点となります。
トンネル内は照明がありません。入口から勾配が徐々に緩くなるので、出口が見えにくくなっています。
ヘルメットライトの使用をお勧めします。
なお、路肩にはキャットアイがあるので、乗り上げて転倒しないようにご注意ください。（写真１０）

（写真９／部分試走時に撮影）

（写真１０）

八丁トンネルを越えれば後はニッチツ鉱山・中津峡・国道１４０号線まで概ね下り基調となります。
この日は霧と小雨で八丁トンネル入口で気温が8℃まで下がっており、ウインドブレーカー・長指グローブ無しでは下り坂を走れる状況ではありませんでした。
標高の高さや後半の走行が夜間帯になることを考えますと、下界の気温が高くてもウインドブレーカーや長指グローブ等の防寒対策は必須だと思います。
八丁トンネルからの下り坂にグレーチングに伴う凹み（ギャップ）が４か所はありました。特に最初のギャップはかなり凹凸がありましたので、きちんと減速して越えてください。（注意看板あり）
また、金山志賀坂林道は全体的に見通しの悪いコーナーが多く、山側のミラーは落石で壊れている箇所がいくつもありました。開催当日は中津峡の紅葉シーズンでもありますので、車やバイクの往来が多くなると予想されます。コーナリングの際はしっかりと減速して安全確認をお願いします。

ニッチツ鉱山を過ぎると中津峡の紅葉が楽しめると思います。開催日はちょうど見頃になるのではないでしょうか。（写真１１・１２）

（写真１１）

（写真１２）

ＰＣ３（道の駅大滝温泉・写真１３）には１７時過ぎに到着。即ち５０分ほど制限時間をオーバーしておりました。よって残念ですが今回の試走はこの時点でＤＮＦとさせていただきました。
道の駅大滝温泉の売店（写真１４）は国道１４０号線の進路から向かって右側にあります。手前で右折して駐車場を進むと奥が売店です。トイレは階段を降りるか、又は入口から坂を下った先にあります。

（写真１３／部分試走時に撮影）

（写真１４／部分試走時に撮影）

９月末の部分試走時には、秩父～志賀坂峠～金山志賀坂林道～中津峡～秩父の区間をおよそ６時間余りで走れたので、定峰のコースにそれを加えた感じで時間的には完走出来るだろうと思っていました。
しかし、前半の信号峠及び山伏峠で想像以上に消耗したのと、想定以上の気温の低下によりただでさえ登りが不得手な私にとって悪条件が重なってしまったのではないかと今にして思います。
もっとも、鍛え方が足りないのは言うまでもありませんが。

私のＤＮＦが今回のブルベにおける皆様のペース配分を考える一助になれば幸いです。

当日はゴール番（早い方）で皆様の到着をお待ちしております。

ＡＪたまがわ賛助会員
佐藤吉成